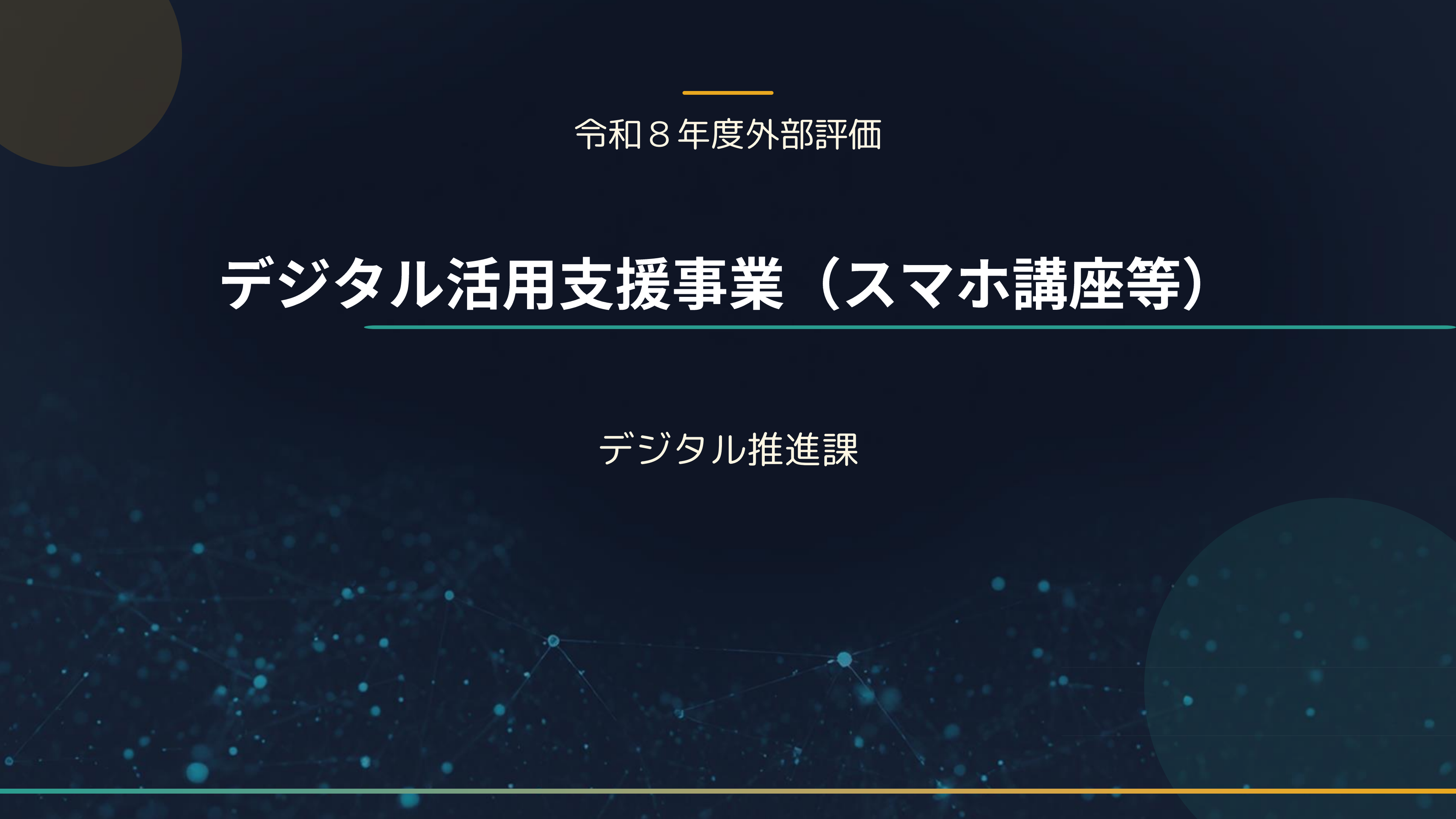




令和8年度外部評価

デジタル活用支援事業（スマホ講座等）

デジタル推進課

1 事業内容

内容

スマートフォンの操作に不安のある方（市内在住のおおむね60歳以上の高齢者）を対象に操作方法等を学ぶ講座及び個別相談会を開催しています。

また、誰もが安心してデジタル機器を使えるよう、デジタル活用ブックを作成しています。



お近くの福祉センターで受けられます！

60歳からのスマホ講座

対象：市内在住の概ね60歳以上
参加ご希望の方はご予約をお願いします

7月のテーマは
“カメラの使い方”

開催会場一覧と日程

7月1日(水) 総合福祉センター	7月17日(金) 西部福祉センター
7月10日(金) 桜井福祉センター	7月29日(水) 北部福祉センター
7月14日(火) 安祥福祉センター	7月30日(木) 明祥プラザ
7月15日(水) 作野福祉センター	7月31日(金) 中部福祉センター

午前10時～正午 午後1時30分～3時30分
※ 開場は各回とも15分前から行います ※ 午前・午後とも、講座内容は同じです

安城市 60歳からのスマホ教室
受付は6/6(土)AM9:00からスタート！
080-1389-2000

あなたはスマホを
安全に活用
していますか？

払ったはずの
携帯代の請求
がきた…

身に覚えのない
宅配の受け取り
依頼がきた…

儲け話を提案
された…

今すぐできる

安全なスマホ活用



1 事業内容

目的

デジタル技術の普及に伴う情報格差（デジタルデバイド）の解消を図り、市民が安心してデジタル機器を使いこなし、社会から取り残されることなく、より便利で豊かな生活を送れるようになることを目的としています。



2 事業の必要性

◎急速なデジタルの進展

キャッシュレス決済やSNSの普及、行政手続きのオンライン化
年齢層によるデジタルデバインドが顕著に

◎誰もがデジタルの恩恵を受けられる社会を目指す

行政がセーフティネットとして機能
市民・地域社会全体のデジタル化へ



3 活動実績

年度	開催日／回数	場所	内容	参加人数	
				講座	相談会
R3	令和4年3月27日(日)	アンフォーレ	デジタルなんでも相談会 スマホやデジタル機器の多様な相談(基本操作、アプリ、ネットワーク)を受ける	-	15人
R4	8月～ 講座88回 相談会2回	市内の福祉センター 8か所	安城市デジタル活用支援業務 (スマホ講座・相談会) 委託事業	788人	28人
R5	7月～ 講座160回 相談会1回	市内の福祉センター 8か所 アピタ南安城(相談会)	同上	1,114人	12人
R6	7月～ 講座144回 相談会16回	市内の福祉センター 8か所	同上	1,179人	26人
R7	7月～ 講座136回 相談会24回	同上	同上	1,108人	56人

※デジタル活用ブックは、令和4年度と令和6年度に制作

3 活動実績（スマホ講座）

令和7年度実績

開催月	テーマ	詳細内容	参加人数 (延べ)	参加者の声
7月	カメラの使い方 16回	写真・動画の撮り方、写真の保存方法、QRコードの読み方、Googleレンズなど	87人	基本的な使い方からGoogleレンズまで学べてよかった。
8月	安心・安全に使うために 16回	ID・パスワード管理の重要性、フィッシング詐欺などの実際の事例を交えた講習会	147人	詐欺の事例が知れてよかった。 顔認証の便利さがわかった。
9月	LINEを使おう 16回	LINEの基本機能から通話・テレビ電話まで一連の操作説明	143人	LINE電話、ビデオ通話ができた。 スタンプを使えるようになった。
10月	アプリを使おう① 16回	ウイザース・ライビジョン・乗換案内アプリの使い方	141人	アプリのインストール方法が理解できた。 乗り換えアプリはこれから使えると思った。
11月	アプリを使おう② 16回	YouTube・PayPay・GoogleMapsアプリの使い方	139人	PayPayのクーポンがわかってよかった。 YOUTUBEのレシピ検索を知れた。
12月	カメラの使い方 16回	写真・動画の撮り方、写真の保存方法、QRコードの読み方、Googleレンズなど	129人	基本的な使い方が理解出来た。 グーグルレンズが便利だと感じた。
1月	便利なLINEの使い方 16回	LINEの基本機能から通話・テレビ電話まで一連の操作説明	131人	友達登録の操作方法が理解できた。 QRコードの出し方が理解できた。
2月	アプリを使おう① 16回	ウイザース・ライビジョン・乗換案内アプリの使い方	122人	天気アプリの楽しさを知ることができた。 アップデートはしても良いものとわかった。
3月	アプリを使おう② 8回	YouTube・PayPay・GoogleMapsアプリの使い方	69人	ストリートビューが面白かった。 すぐにPayPayを使ってみようと思う
	合計 136回		1,108人	

3 活動実績（スマホ相談会）

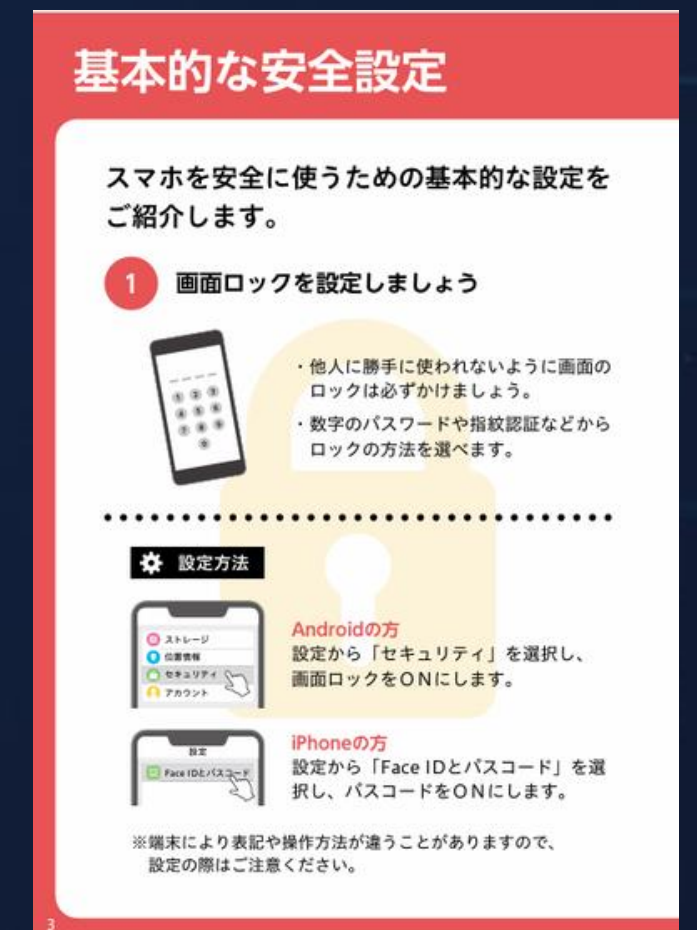
令和7年度実績

開催月	テーマ	参加人数 (延べ)	参加者の声
10月	安心・安全に 使うために 16回	24人	・パスワード管理の方法がわからなかったが、アプリのパスワードマネージャーというもの等で管理できると知れて良かった。 ・迷惑メールの対策方法がわからなかったが設定方法を教えてもらったので良かった。 ・本体容量がいっぱいになってしまったのでクラウドについてきたかったが、どういうものが理解できた。
3月	日頃のお悩み相談 16回	32人	・水泳教室の申込をWEBから出来てよかった。 ・教室では覚えなかった、電話のかけ方やアドレス帳の登録など本当に初歩的な事がきけて嬉しかった。 ・ミュージックの退会方法がわからなかったが、入会していなかったことが分かって安心できた。
	合計 24回	56人	

※相談会は、30分程度/1組で相談員1名で対応。

3 活動実績（デジタル活用ブック）

年度	内容	制作部数	配布先
R4	スマホの基本的な使い方等を 紹介（QRコードの使い方、 ラインの使い方等）	5,000部	市内の福祉センター（8箇所） 高齢福祉課、アンフォーレ等
R6	安全にスマホを使うための セキュリティに関する具体的な 事例や対策紹介	3,000部	市内の福祉センター（8箇所） 高齢福祉課、アンフォーレ等



4 事業費

(千円)
千円

事業費区分	R5年度	R6年度	R7年度
事業費	4,844	4,543	3,818
委託料	4,840	4,378	3,815
使用料及び賃借料	4		3
印刷製本費		165	

5 活動指標・成果指標

【活動指標】成果を達成するために必要な活動とその量

指標

スマホ講座開催数

スマホ相談会開催数

R7年度
(実績)

8888 136回

8888 24回

R8年度
(目標)

8888 96回

8888 64回

R9年度
(目標)

8888 80回

8888 80回

【成果指標】この事業が目指す姿と目標値

指標

参加者の満足度



R7年度
(実績)

91.6%

R8年度
(目標)

90%以上を
維持

R9年度
(目標)

90%以上を
維持

6 現状の課題

個人個人で使えるレベルが異なるため、
集団講座では個々の習熟度に対応しきれない。

実際の機器を操作して教えるため、
講座の人数に制限があり、多くの人に教えるには無理がある。

基本的に意欲的な高齢者が参加しているため、
本当に必要な層に届いているかわからない。

民間事業者やNPO等の団体もスマホ講座を実施する中で、
行政が行うべき講座としてふさわしいか疑問。

6 現状の課題

民間・NPO等との役割分担の見直し

指標	行政（デジタル推進課）	民間・NPO等
役割	支える・つなぐ 	教える 
内容	相談窓口（最後の受け皿） 手続き支援 情報集約 	スマホ基本操作 継続教室 趣味・活用  

- ①弱者を支える
②行政サービスの利用を支える
③サービス・情報につなぐ

7 考えられる方向性

①弱者を支える

相談会の拡充 → 誰でも何度でも無料で相談できる場所の確保

真に支援が必要な層に対するアプローチ → 民間が手薄な層の救済

具体例：民生委員や町内会長等にスマホ講座を実施し、支援が必要な方たちにつなげてもらう。

②行政サービスの利用を支える

行政サービスに特化したスマホ講座の実施 → 市全体のDX推進

具体例：オンライン申請の方法、マイナポータルの使い方等の講座を開催する。

③サービス・情報につなぐ

民間開催も含めた講座の情報集約・発信 → 何をどこで学べるかを見える化
スマホ講座のWEBページ掲載・活用ブック拡充

→ だれでもいつでも学べる場の提供

8 外部評価の論点

- 相談会の拡充
- 真に支援が必要な層に対するアプローチ
→ターゲット、効果的なアプローチ方法
- 行政サービスに特化したスマホ講座の実施
→講座のテーマ、内容
- 民間開催も含めた講座の情報集約・発信
- スマホ講座のWEBページ掲載・活用ブック拡充
→効果的な発信方法



各事業の可否と、効果的な方策のご意見をいただきたい。